

平成 30 年 11 月 7 日

各 位

福岡県バイオ産業拠点推進会議事務局
株式会社久留米リサーチ・パーク バイオ事業部
共催：福岡県工業技術センタークラブ バイオ部会

第 9 1 回 バイオ研究・ビジネス最前線

「動物実験実習（中級）」のご案内

拝啓 初冬の候、貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当推進会議の事業運営に対し、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、バイオ研究・ビジネス最前線では、「動物実験実習（中級）」を開催いたします。

昨年開催いたしました初級に続き、高度な技術や知識を習得していただくことを目的に、実習を中心とした内容となっております。実技につきましては出来る限りマンツーマンにて指導いたします。

是非、この機会に奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

敬具

記

1. 講師

久留米大学医学部動物実験センター 特命准教授 御船 弘治 氏

・実習助手

久留米大学医学部動物実験センター 助 教 坂井 勇介 氏

久留米大学医学部動物実験センター 主任技師 大久保 一豊 氏

久留米大学医学部動物実験センター 技 師 岡部 百合 氏

2. 開講日時：2日間

平成30年12月12日（水） 10:00～17:00

平成30年12月13日（木） 10:00～17:00

※実習には各自白衣をご持参下さい。

3. 対象動物：マウス、ラット

4. 実施内容：講義および実習を実施する。

日程	項目	内容
12 月 12 日	①保定法	各種投与・採血時における手保定，固定器保定による動物ハンドリング・取り扱いを習得する（使用動物：マウス，ラット）。
	②薬剤投与法	経口，皮下，腹腔，尾静脈からの薬剤投与法を習得する（使用動物：マウス，ラット）。
	③採血法	心臓，伏在静脈（外側足根静脈），尾静脈からの採血法を習得する（使用動物：マウス，ラット）。

12月13日	④外科的手術法	実験小動物の外科手術の基本（麻酔、剃毛、皮膚縫合、術後管理など）を習得する。
	⑤腹腔内持続投与法	浸透圧ミニポンプによる腹腔内持続投与法を習得する（使用動物：マウス）。
	⑥経時的採血、投与法	頸静脈内へのカニューレ挿入を習得し、血管内持続投与法を理解する。また、吸入麻酔下での腹大動脈からの全採血を習得する（使用動物：ラット）。

5. 定員：10名

6. 受講料：10,000円

7. 開講場所：久留米大学医学部 基礎3号館 動物実験センター

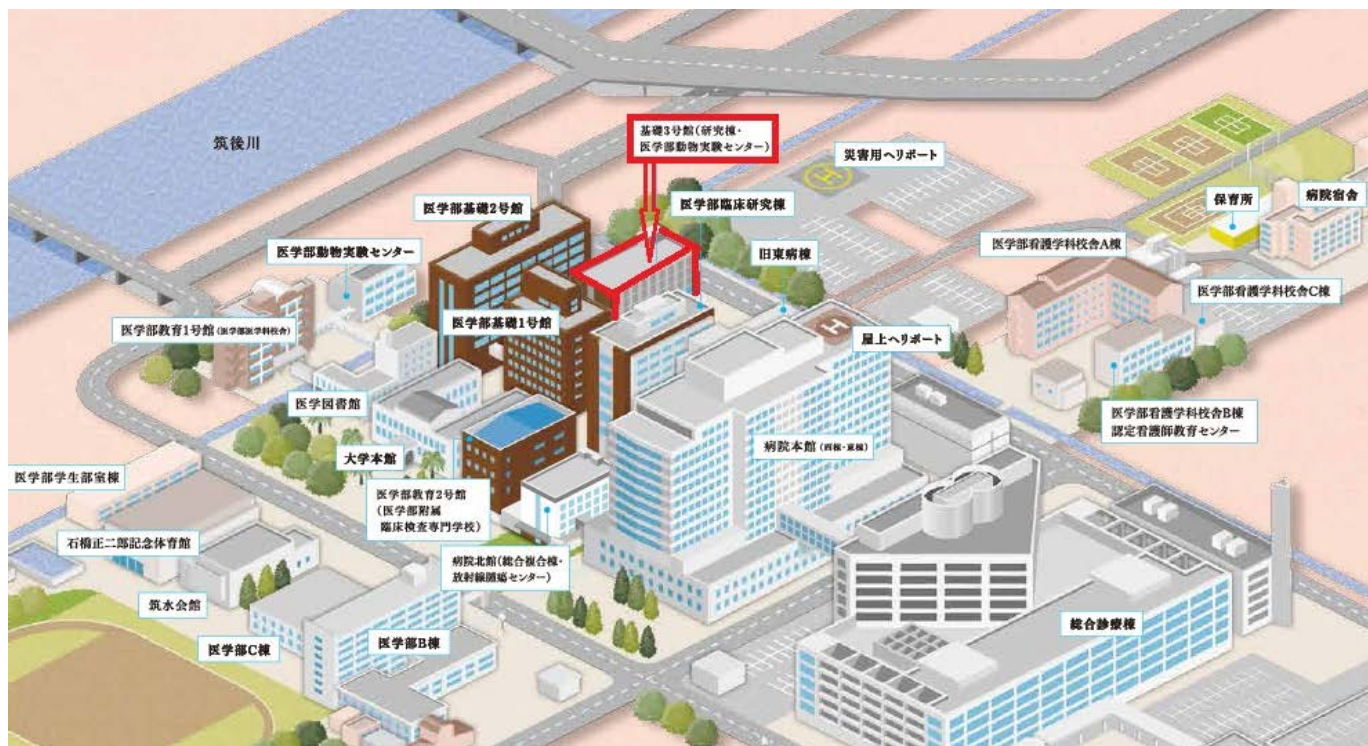
〒830-0011 久留米市旭町 67 番地

8. 募集締切：定員になり次第締め切らせていただきます

9. お申込み方法 HP (<https://www.fbv.fukuoka.jp>) もしくはFAX（参加申込書）にてお申し込み下さい。（尚、受講票は発行いたしませんので、当日所属とお名前をお伝えください。）

10. 照会先 (株)久留米リサーチ・パーク(TEL: 0942-37-6124) 担当:木下、北島

アクセスマップ



久留米大学医学部 動物実験センター（基礎3号館）

◎「JR久留米駅」から

西鉄バス：高専方面行（8番） 「大学病院」または「医学部前」下車 約7分

◎「西鉄久留米駅」から

西鉄バス：（4番乗り場）大学病院行、高専方面行（8番）

「大学病院」または「医学部前」下車 約15分

F A X 0 9 4 2 － 3 7 － 6 3 6 7

（上記番号に送付できないときは、0 9 4 2 － 3 7 － 6 1 1 8 に送付お願いします。）

（株）久留米リサーチ・パーク 木下、北島宛て

第 9 1 回 バイオ研究・ビジネス最前線
「**動物実験実習（中級）**」

参加申込書

会 社 名		
所 在 地		
電 話 番 号		
メールアドレス		
所 属 ・ 役 職		氏 名

本研修会申し込みに際しご提供頂いた個人情報、申し込みの確認および（株）久留米リサーチ・パーク主催の各種講演・研修会等のご案内以外には使用いたしません。